

朝風

No.18



令和6年 1月22日

令和5年度をふり返って



朝日中 HP QRコード

学校アンケート集計結果

本校では、よりよい学校づくりを目指して改革を続けています。更なる教育の環境整備と質的向上、ひいては教育成果の向上のために、教職員がそれぞれの個性を生かし、チームとして日々学校運営・学級経営を行っています。その成果を確認するとともに、更なる改善に向けた課題形成を図る機会として、本年度も学校アンケートを実施いたしました。

集計結果に分析を加え、学校改革・教育改善の方向性をお伝えすべく、別紙にてまとめましたので、ご高覧ください。保護者の皆さまには、様々なご意見とともに、学校（教師）への感謝や励ましの言葉も多くいただき、ありがとうございました。今後とも益々のご協力・応援を賜りたくお願い申し上げます。



| 質問内容 | | 対象 | 満足度 |
|------|---|-----|------|
| 1 | 学校生活は楽しい。 | 生徒 | 94.7 |
| | 保護者から見て、お子さんは学校生活を楽しんでいる。 | 保護者 | 93.4 |
| 2 | 先生たちは、いじめやめごとの問題にきちんと対応してくれる。 | 生徒 | 94.0 |
| | 学校は、いじめ防止等の生徒指導に適切に取り組み、朝日中生は落ち着いた学校生活を送っている。 | 保護者 | 94.7 |
| 3 | 毎日の生活の中できちんとあいさつができる。 | 生徒 | 97.2 |
| | 朝日中生は、家庭や地域できちんとあいさつをしている。 | 保護者 | 79.6 |
| 4 | 先生たちは、授業を分かりやすく教えてくれる。 | 生徒 | 97.7 |
| | 保護者から見て、お子さんは授業をわかりやすく教えてもらっている。 | 保護者 | 86.0 |
| 5 | 少人数の授業は、わかりやすい。 | 生徒 | 89.4 |
| | 少人数で行う授業は効果的である。 | 保護者 | 95.8 |
| 6 | 学校で行われる特色ある活動（陶芸教室・朝日人權学習など）は、有意義である。 | 生徒 | 95.8 |
| | これまで学校で行われてきた特色ある教育活動は、人間力向上に役立つ。 | 保護者 | 96.4 |
| 7 | 先生たちは、学校生活の様子や学習における努力や能力・学力の様子をよく見てくれている。 | 生徒 | 96.1 |
| | 学校は、お子さんの学校生活の様子や学習における努力や能力・学力の様子をわかりやすく伝えている。 | 保護者 | 88.3 |
| 8 | 給食に満足している | 生徒 | 92.2 |
| | 保護者から見て、お子さんは給食に満足している。 | 保護者 | 94.9 |
| 9 | 部活動に、楽しく参加できている。 | 生徒 | 91.8 |
| | 保護者から見て、お子さんは部活動に楽しく参加している。 | 保護者 | 87.3 |
| 10 | きまりを守り、落ち着いた学校生活を送れている。 | 生徒 | 97.9 |
| | 保護者から見て、お子さんは基本的な生活習慣が身につく、規律ある生活態度が身につけてきている。 | 保護者 | 88.3 |
| 11 | 話しやすく、相談しやすい先生がいる。 | 生徒 | 86.6 |
| | お子さんにとって、話しやすく、相談しやすい先生がいる。 | 保護者 | 80.1 |
| 12 | 学年通信などのプリントには目を通し、保護者にも見せている。 | 生徒 | 84.4 |
| | 学校は、各種通信やホームページ等で学校の目指す方向や、学校の様子をわかりやすく伝えている。 | 保護者 | 96.4 |
| 13 | 学校の施設や設備は、授業や行事・部活動をする上で、快適・安全に整備され、使いやすい。 | 生徒 | 96.1 |
| | 学校の施設や設備は、生徒が快適・安全に学校生活を送ることができる環境となっている。 | 保護者 | 93.4 |
| 14 | 授業では、自分の考えや思いを伝え合うことができている。 | 生徒 | 86.4 |
| | 学校は、懇談会、家庭訪問等を通して家庭との対話に努めている。 | 保護者 | 94.4 |
| 15 | 学校の教育活動は、全体的に見て満足できる状態にある。 | 保護者 | 95.2 |

◇ 特徴的には ◇

- * 1 5 項目中すべての項目において、高い満足度であったことを大変うれしく思います。
項目 3 **「朝日中生は、家庭や地域できちんとあいさつをしている。」**では、昨年度より 3.9% ↑と 80%まであと少しのところまで改善が見られましたが、学校だけでなく、家庭や地域においてもしっかり挨拶がしていけるよう、保護者や地域の皆様のお力を借りながら、さらなる子どもたちの育成に尽力して参りたいと思います。今年は朝と帰りに生徒通用門で、子どもたちに「おはよう」や「さようなら」の声掛けをしています、大きな声で返事を返してくれる生徒や、しっかりと顔を見て会釈してくれるなど、それぞれのスタイルの挨拶の仕方があっても良いのかも…と感じています。また、項目 1 1 につきましても、これまで以上に**「教育相談の充実」**に向け、子どもたちはもちろん、保護者の皆さまにも安心していただけるよう、取組んで参りたいと思います。



- 特に項目 1 2 における**「学校 HP による情報発信」**92.6%（昨年度比 3.8 ↑）や項目 1 5 の総合評価において 94.9%（昨年度比 0.3% ↑）の高い満足度をいただいていることは、朝日中学校として大いに励みになります。教職員は、この肯定的な結果に甘んじることなく、“更なる信頼や向上を目指す”という想いを一つにしたところです。
- * 項目 8 **「給食に関するアンケート」**（満足度）では、生徒 92.2%（昨年度比 3.1% ↑）・保護者 94.9%（昨年度比 0.7% ↑）ともに上昇しており、材料費等高騰している中、町をはじめ栄養士さんや調理員さん等、多くの皆様のご努力のおかげと、改めて感謝申し上げます。学校給食は、生徒の健やかな成長を支えるための大切な食事であると同時に、旬の食材で季節を感じ、郷土料理や行事食で食文化を知ることのできる生きた教材でもあります。給食から多くのことを感じ取り、学べるといった給食の良さも知ってもらえるよう今後も「味」と「食育」に力を入れていきたいと考えています。脱コロナにより「黙食」を解除したことにより、昼食時間を楽しめる生徒が増えてきたことも満足度が上がった要因の一つと考えています。
- * 項目 13 **「学校の施設や設備は、生徒が快適・安全に学校生活を送ることができる環境となっている。」**では、本年度、本校舎及び、武道場、体育館、プール等のトイレを大規模改修していただき、子どもたちや職員だけでなく、来校された保護者の皆様に快適に使用していただくことで、快適性を実感していただいた結果だと感じています。（体育館のカーテンもきれいにさせていただきました!(^^)!) 教育施設を大切に考えていただいている朝日町に、あらためて感謝申し上げます。
- * 今回のアンケートの回答状況とともに、昨年度までの回答状況も合わせて見てみると、保護者の皆様が、**「ともに子育て」**という視点で、学校の応援団として、平素から学校の教育活動を温かい目で見守っていただいていることを強く感じました。一方で、各質問項目に対して、努力を望む声があることも忘れず、引き続き、家庭との連携を密にし、子どもたちの**「未来に生きる人間力」**向上のため、学校教育の改善・充実に取り組んでいきたいと考えております。

☆ 学校アンケートでは、個々の意見を伺う等の自由記述があり多くの意見をいただきました ☆

各学年の特徴的なものに関しましては、学年通信にて、できるだけお応えさせていただきますが、特に・・・

- ※ 本年度は、脱コロナの中、少しずつ形を変えながら様々な行事を実施いたしました。そんな中で、今一度本校の掲げる「人間力の育成」を見直しながら、学力だけでなく、子どもたちの心の教育や体験活動等、すべての取組が「未来で生きる人間力の育成」に繋がっていくものになるよう、今後も皆さまからの貴重なご意見を受け止めながら、改善に向けて取組んで参りたいと思います。また、朝の欠席連絡や、保護者の皆様への通信等によるお知らせについても、今後は、よりスムーズなかたちとなるよう、新たな連絡ツールの導入も踏まえ、前向きに検討して参りたいと思います
- ※ 本年度も、特に 1, 2 年生の保護者の方から、成長を妨げるような重量のカバンを持つ登校に関するご意見をいただいております。（リュックタイプのカバンへの変更をしてほしいというご意見も何件かいただきました）自転車通学の生徒も多数いる中、背中に重いリュックを背負っての自転車通学は事故等の危険も懸念されます。しかしながら、指定通学カバンのみでは、どうしても毎日持参する荷物が重くなりますので、朝日中ではリュックの活用を認めております。ぜひ通学カバンとリュックに荷物を分散させるなどの工夫をして、登校していただけたらと思います。また、教科書等学習教材についても、その日に持ち帰って家庭で学習するもの以外は、全教科統一して学校へ置いていただくのも良いことになっておりますので、あらためてお伝えしておきます。

その他の意見内容につきましては、保護者の皆さんの考えも多様化しており、同じ項目でも賛否が分かれている意見や、学校だけでは判断できないもの、誤解が生じているであろう内容のもの等、様々なものがあり、お応えすることの難しさを感じております。

しかし、皆さまが関心を持っていただいていることが把握でき、大いに参考とさせていただきます。

お叱りの声に対しましては、当該教員だけでなく、すべての教職員に、どの声も我が事のように真摯に受け止め、すぐにも、できることから改めるよう指示いたしました。本当に貴重なご意見ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました

